

審議会等の会議の概要の記録

会議の名称	令和5年度第1回 甲州市高齢者虐待防止・地域見守りネットワーク運営委員会
開催日時	令和5年7月19日 13時30分～15時00分
開催場所	甲州市役所 2階 第一会議室
議 題	<p>(1) 本委員会および部会の説明</p> <p>(2) 令和4年度実績及び令和5年度の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護について ・認知症対策について <p>(3) 地域課題の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人の想いを尊重した支援について ・高齢者の困りごと早期発見における体制づくりについて
出席委員	中村文雄委員、宮原健一委員、雨宮正明委員、小池俊明委員（代理者出席）、守屋光啓委員、雨宮美代子委員、久保田正春委員、木下洋和委員、三浦優委員、佐野結美委員、奥山さおり委員、名取建治委員 欠席：大木美由喜委員、田邊康仁委員、
会議の公開又は非公開の区分	公開
会議を一部公開又は非公開とした場合の理由	
傍聴人の数	0 人
審 議 概 要	別紙のとおり
事務局に係る事項	介護支援課 地域包括支援担当 TEL：0553-32-5600
そ の 他	※ 上記以外で審議会等が必要と認める事項

令和5年度第1回

甲州市高齢者虐待防止・地域見守りネットワーク運営委員会

日時 令和5年7月19日(水)午後1時30分～午後3時00分

場所 本庁第一会議室

出席 中村・宮原・雨宮(正)・小池・守屋・雨宮(美)・久保田・木下・三浦・佐野・
田邊・奥山・名取【委員】

小林・古屋・雨宮(久)・赤池・嶋津・村田・雨宮【事務局】

欠席 大木・久保田・益田【委員】

1. 開 会

2. 委嘱状の交付

3. 市長挨拶

本日は、大変お忙しい中、甲州市高齢者虐待防止・地域見守りネットワーク運営委員会にご出席いただき、ありがとうございます。また、日頃より、高齢者虐待や認知症施策など、さまざまな課題に対して、ご尽力いただいていることに感謝申し上げます。

高齢者虐待は、介護する家族が介護の負担や悩みを抱え込んでしまう事が原因の一つとも指摘されています。このため、市では介護する家族が孤立してしまう事がないよう、様々な団体や機関と連携を図り、地域における見守り体制をよりいっそう強化していきたいと考えております。

令和5年4月当初の本市における高齢化率は37.2%と県内でも高い水準にある中で、高齢者のうち5人に1人は認知症となる可能性があるともいわれており、市では、認知症の方を地域で見守り、支えるための体制づくりについても、積極的に取り組んでおります。

委員の皆様には、高齢者虐待防止のための取り組みと併せて、認知症の方を地域で見守るためのネットワークづくり等について、引き続きご検討をお願いすると共に、それぞれの立場からご意見をいただきますよう、お願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝をお祈り申し上げ、あいさつとさせていただきます。

4. 委員紹介（自己紹介）

5. 委員長挨拶

皆さんこんにちは。新任の方もいらっしゃいますのでこの委員会の委員長を務めさせたいと思います。この後の議題の中で、会の説明等があるかと思いますが、大体年に2回の会合です。そうしますと、2年の任期の方が4回で、終わってしまいます。ほとんど一言も喋らずに委員の期間が終わってしまうこともあります。ぜひ必ず1人一言はお話をして帰っていただけるように、会議を進行さしていただき、行きますので、皆様方のご協力をよろしく申し上げます。

6. 議事

(1) 本委員会および部会の説明

(2) 高齢者の見守り、困りごとの早期発見の仕組みづくりについて

守屋委員

・事前に事務局の方から話がありまして付け加えていただきたいということで、お話をさせていただきました。実際に現場でこのようなことがあった部分で付け加えをしていただいた経過もございます。まず実際の現場でも、例えば、普段は朝窓を開けているのに何日も雨戸が閉まったままとかそういったこととかありまして、あとは連絡が取れないということで、119 番お願いしますとか。警察と協力して一緒に現場の方に行くということもあります。こういったことを意識していただいて、ためらわずに 119 番 110 番なりしていただければと思ひまして付け加えていただけたらなと思ひまして提案させていただきました。

小池委員

・事前に事務局の方から内容確認した。警察の案件は結構緊急を要することが多いです。今のこの時期だと脱水症状、熱中症の関係等ですよね。凍死する恐れがあるということも。いち早く連絡をいただいてこちらで人を投入して探すというようなことで救える命が今年も 1 例ありましたが何とか見つかったということがありました。

(3) 令和 3 年度実績及び令和 4 年度の取り組みについて

【権利擁護について】

中村委員

・警察署で把握しております、認知症の方の徘徊等の通報件数が分かれば。

小池委員

・日下部警察署管内昨年認知症徘徊高齢者としての認知者数は令和 4 年度は 1 年間で 33 名。そのうち甲州市の方が 13 名でした。本年度は 6 月末現在で、31 名を徘徊者として認知。そのうち甲州市の方は 15 名ということで数は増えています。

中村委員

・認知症に関してですが、先ほど説明で新たに介護保険の申請をされた方の人数が非常に認知症の方が女性、男性とも増えております。ここに行かないうちに認知症の検査を受けていただければいいと思うが、なかなか自分が認知症の疑いがあるなんていうと、病院に行くのは非常に嫌がったりします。セルフチェックができるような、医学的にチェックをしてもらって、それをまた繰り返すなどはどうか。例えば市の総合検診で発送して、あれは必ず送り返してもらおう。あるいは、保健環境委員が回収する。認知症の疑いがあるからということではなくて、健康診断のように、例えば、がん検診とか乳がん検診とか同じようなルールで認知症を含めて、ちょっと心配だなっていう方は、市の総合検診なんかでも、個人のところへフィードバックする。そのように認知症の検査が市の総合健診の中に含めて何かできればいいかなと思います。インターネットで調べてみると、そういったことをやって実施している自治体なんかもありますので、もしできればセルフチェックをしてもらって、それでこの方は医療につなげた方がよいという方が

いらっしやったら、再度検診をして診察をしていただくみたいな、こういう流れができればいいかなと思います。

事務局

- ・以前に本市でのファイブコグというものを実施し、そこから予防教室に繋いだりしたこともあった。検診という発想が私も初めてというか斬新で確かにそうすると皆さんも知ることができるのかなと思った。
- ・今の総合健診の間診票の中に、フレイルチェックで認知症の項目が2項目だけですが入っています。もっと医学的となると、今は実施をしていない。

中村委員

- ・何か今後、高齢者免許証更新ときにあの認知症のテストをするということで、だいぶ高齢者の中に心配だ、通るかなというような機運が広まっているので、そういうことをチェックしてより安心生活ができる。いわゆる予防ですね。そういう意味で、そのチェックができればいいなというふうに思いました。

事務局

- ・久保田委員からも専門的な立場でもし、ご助言いただければ。

久保田委員

- ・認知症もさまざま。物忘れだけの認知症の方から性格が変わってしまう認知症から、極端な例で言うと、実は目が見えなくなったことから、本当にいろいろあります。普段からだんだん全体の機能が衰えて、認知症の形が出来上がっていくようなこともあります。それをスクリーニングするのは難しいなと思います。ただ一番割合が高いのはアルツハイマー型ですので、物忘れについてのチェックとして、簡単なことも取り入れるのも意味はあるかとも思います。

中村委員長

- ・ありがとうございます。

雨宮（正）委員

- ・免許の更新のときの検査について、それがどの程度更新できて、どの程度の割合で更新しない方が良いと言われている人がいるのか。私も近々免許更新するので、大丈夫だとは言われているが。

小池委員

- ・交通課の所管になるが、更新できない人はそんなに多くはないという印象はあります。運転免許といういわゆる権利的なものがあって、こういう土地柄的にもやっぱり運転ができないということになるとなかなか大変な方が多い。署に戻り数値的なものあれば、後に事務局の方にお伝えします。

中村委員

・もう既に更新に行かれた方はいらっしゃいますか。私は受けました。10何名ぐらい一緒に受けたが、正直この方は大丈夫かなって思われる方も通っていた。そんなにハードルは高くないなっていう印象は正直受けました。申し訳ありません印象だけです。

【認知症対策について】

中村委員

・なかなかコロナ禍で人を集めての事業というのが大変やりにくかったと思いますし、大変だったと思うが、コロナも5類に下がりましたし、ぜひこれから積極的に事業の推進をしていただければと思います。

(4) 地域課題の検討

意見なし

7. その他

雨宮（美）委員

・SOS ネットワークをお願いしているケースもあったんですけど、入所してしまった方がいるので連絡はどうすればよいか。

事務局

・市役所に連絡いただければ。

8. 閉 会(副委員長)

本日はお忙しい中、委員のみなさまに集まっていただきましてありがとうございます。私も社協にまだ1ヶ月半ですけれども、例えば高齢者の虐待の実態を市から報告を受けて身につまされる思いです。高齢者が尊厳を持って1人1人それぞれの地域で安心して暮らせる地域、この委員会の皆様、様々な分野から委員の皆様が集まっておられると思います。私ども社協につきましてもいろいろ各種相談とか成年後見いろいろな事業をやっている。皆様のそれぞれのされていること、委員の皆さんの横のチームで連携できること。があると思いますので今後とも高齢者虐待防止、地域見守りの運営委員会でも続きまして、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、この委員会で貢献できるよう、皆さん方には、今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。